

近畿本部（登録）防災研究会
第4回「防災講演会」のご案内
テーマ：道路構造物耐震対策の歴史と現状

近畿本部（登録）防災研究会の防災講演会を以下のとおり開催いたします。防災に関わる問題は、全ての技術部門の技術士にとって重要なテーマのひとつです。多くの方々のご参加をよろしくお願い致します。なお、まだ技術士会に入会していない方や一般の方も参加することができます。

記

日 時 : 平成 27 年 8 月 18 日 (火) 19:00~20:00
場 所 : 日本技術士会近畿本部会議室
内 容 : 「道路構造物耐震対策の歴史と現状」
講 師 : 福岡技術士事務所 福岡 悟 氏 (前近畿本部長)
参 加 費 : 500 円 (防災研究会会員は無料)
懇 親 会 : 講演会終了後、会場の近くで開催 (会費 3,000 円程度)
申込み期限 : 平成 27 年 8 月 14 日 (金)

近畿本部（登録）防災研究会 第4回「防災講演会」参加申込書

平成 27 年 月 日

氏 名		防災研究会 (会員、非会員)
懇 親 会	参加する	参加しない

防災研究会の会員以外
の方は以下も記載して
下さい。

技術士部門		技術士会 (会員、非会員)
勤 務 先		
電話番号		
FAX 番号		
メールアドレス		

【申込み先】公益社団法人日本技術士会近畿本部（登録）防災研究会

E-mail : minamigawa@etude.ocn.ne.jp

FAX : 072-242-7179 (担当幹事：南側晃一)

第4回「防災講演会」

道路構造物耐震対策の歴史と現状

—地震に備えて橋の技術者は如何に戦ってきたか、今後の巨大地震から如何に守るか—

福岡技術士事務所 福岡 悟

技術士（建設、総合技術監理部門）

【略歴】

- 1963(S38)年4月：阪神高速道路公団入社(現 阪神高速道路株式会社)
計画、工務、建設、管理に従事
- 1994(H6)年6月：(財)阪神高速道路管理技術センター、高速道路管理
に従事
※(阪神淡路大地震(1995. 1. 17)発生、遭遇)
- 1995(H7)年4月：(株)ハイウェイ技研(建設コンサルタント)設立
(代表取締役)
- 2007(H19) 日本技術士会近畿本部長
- 2015(H27) 同上特別顧問 現在に至る



【講演概要】

兵庫県南部地震が発生してから今年で20年が過ぎた。この地震では筆者の所属する団体の橋梁を主とする道路構造物が大きな被害を受けた。その設計に関わってきた技術者の一人として、自身のなしてきたこと、特に橋梁の耐震設計に対して非常に大きなショックを受けると共に今後いかにあるべきかに対して大いに反省と考えさせられることも多大であった。

さて、我が国の道路構造物の耐震対策は地震とともに発展し、改良されてきたと言える。震災後20年を向え改めて、その歴史中でも、おもな道路構造物の被害とその対策について振り返ると共に、現状の耐震対策と更には今後の在り方についてお話をさせていただきます。